

11月21日～30日は「最低賃金周知旬間」です

キャッチフレーズ

必ずチェック最低賃金！ 使用者も、労働者も。

平成26年度最低賃金周知旬間について

最低賃金制度のより一層の周知を

愛知労働局長

藤澤勝博



厚生労働省では、労働者の労働条件の改善に重要な役割を果たしている最低賃金制度を広く周知するため、

『必ずチェック

最低賃金！

使用者も、

労働者も』

を本年度の全国統一キャッチフレーズとして、最低賃金の周知活動を展開しているところです。愛知労働局におきまし

ても、11月21日から30日までの期間を『最低賃金周知旬間』として、より一層の周知広報活動に取り組むこととしています。

さて、愛知県の最低賃金は、県内のすべての労働者とその使用者に適用される「愛知県最低賃金」と、特定の産業の労働者とその使用者に適用される7業種の「特定最低賃

金」があり、「愛知県最低賃金」については、本年10月1日から20円引き上げ、時間額800円に改正しました。

（特定最低賃金については、12月中旬の改正を目的に、改正手続きを行っています）
一方、平成26年における愛知県内の最低賃金の履行確保を主眼とした監

督実施結果をみると、愛知県最低賃金額以上の賃金を支払っていなかった事業場は13・8%という状況にあり、最低賃金制度のより一層の周知が望まれます。

つきましては、本最低賃金周知旬間を機に、すべての労働者に対する支払い賃金額の確認を行っていただくとともに、取引業者などに対しましても、最低賃金の履行確保が図られるよう、発注条件などにつきましても特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

平成26年10月1日から

愛知県最低賃金は
時間額800円に改正されました

愛知労働局
名古屋北労働基準監督署